

# 藤間秋男の 100年企業創りレポート

●今月の経営テーマ “お客様に喜ばれる仕事をしよう!”

お客様に喜ばれる仕事をすることで次のようなメリットがあります。

- ①モチベーションが高まります ②工夫や改善が生まれます
- ③社内の雰囲気が明るくなります ④お客様に選ばれる会社になります
- ⑤お客様からの「ありがとうございます」が集まります



株式会社コスモ教育出版『理念と経営』カレンダーより

(1) あなたは強運ですか？ 藤間秋男は強運であります。私がナオミした。(強運の法則ー本田健著PHP研究所)の人生の9割は運で決まる。運の良い行動、考え方などです。

(2) 運のいい人は、独特の見方、考え方、感じ方、行動のスタイルがあります。それを実践すれば運が良くなるのです。

(3) 松下幸之助は不運の少年時代(貧乏、家庭なし、病弱、他)境遇を受けながら、自分の仕事を最善を尽くして運を作りました。多くの人の応援を呼び込み、晩年は幸せで豊かな人生を実現することができます。(松下は少年時代の不幸があなたから成功したと言っています)

(4) 強運度チェック(自己診断してみて下さい)

はい(5) どちら(3) いいえ(0)

- ①よとしたことも感謝伝えて下さい
- ②お礼状はすぐに出します
- ③いつも直感と従事動いています
- ④自分の勝ち相手を立てること大事には
- ⑤行動的で行動距離は長い方だ
- ⑥運のいい人(助諸)が複数いる
- ⑦左さんの人の事せん貢献している
- ⑧よく人にアドレセントヤニ馳走をしてます
- ⑨大好きなもの自身のまわりにたくさんある
- ⑩頼まれることはできるだけするよろしく
- ⑪自分を謝るがなんの抵抗もなくれます
- ⑫相手の立場に立って行動とか得意だ
- ⑬よくしゃべることも心が喜んで表現

⑭ サマライズで人を喜ばせたのが好き	はい(5)	どちら(3)	いいえ(0)
⑮ 定期的に自分主導のセミナーを開催する			
⑯ いい質問ができるように普段から意識している			
⑰ お互いに切磋琢磨できるライバルが多い			
⑱ 「人が好きだ」			
⑲ 日常的に自分を喜ばせる時間を作っている			
⑳ 人のため人の習慣がある			

## 〈診断結果〉

小計

0～25 不運と愛されてしまう不幸のデパートの人 合計  
 26～50 運と振り回されている人  
 51～75 運と上手につきあっている人  
 76～100 強運の波に乗るラックマスター  
 いかがだったでしょうか。私は、89点でした。  
 次月はもう運とつきあうべくします。(2020の行動をいたしかねば)  
 (強運の社長と強運の幹部で、強運の会社を作ります)  
 (2) どうしてあなたが「叱つてくふる人」か秘密な理由  
 の「ほめられたのは嬉しいこと」かといい(梅本泰則「がんばれスピード」)  
 判断が生じる。だが、逆に叱つてくふる人、(ヨリノフ業績向上100のツボ)  
 注意いく人は求め大事にして下さい、松下幸之助談「まことに」  
 ①親子だと親が叱つてくふる。  
 ②兄弟だと弟に叱つてお兄さんは叱つてくれる人ではなく、  
 自分の邪魔をくふると感じてしまうことがあります。  
 ④いつも業績が悪いのは世の中のせい、消費税のせい  
 などと言ふ、他責の社長や出来ない理由をいつも探し下さい  
 社長は、叱つてくふる存在」が必要です。

叱つてくふる。専門税理士・会計士・弁護士、  
 社外取締役、マネー、異業種交流会の先輩など  
 大切にしなければなりません。  
 (TOMAはお客様と対等な目線で対話し、叱ふこともあります。)  
 (3) 現代経営学の父、ピーター・ドラuckerの運とかもあるとの格言。(私も納得しました。)(ウェブサイト  
 スピリチュアルアドレスより)

の一人の力で成功することは絶対にない。一人の力が他人の協力を得たとき初めて事業は成功する。  
 (事業成功の結論です。信じて任せた。アリバも実感します)

③人間は自分ではなければいません」と錯覚していることを教える。

③過去のリーダーの仕事を「命いふこと」方か、未來のリーダーの仕事を聞くことが重要なことがある。

④経営者はその企業の将来につけて、もう時間と思考を割くべきである。

⑤これからは誰もが自己マネジメントしない山はない。自己を最も直面がいる場所へ置き、お長いいかある山はある。

（年次進化論）  
 メルマガ

④成功する人は皆、決断が早い。（経営周史）

①いろんな状況下のトップやフローラーを觀察してきましたから、必ずも、必ず、決断が早くと早いのです。

②反対に何事につけても、逡巡する人の多くは、どんな意思決定を巡らしても、「まだ今度」「まだ明日」「まだ来週」、また事由と共に決断を先送りします。

③行動の前に必ず「決断」があるのだから、決断を先送りすることなく、そのまま行動の先送りにならざります。

④行動に失敗するリスクと「行動せずに機会を損失するリスク」どう考えますか？

（私は徐々にと悔いを残すし成長や革新にはないと思います。  
 前回私自身は、決断が早くこなせました。失敗もありました。）

⑤松下幸之助 決断の心得十語（『松下幸之助 経営百話』第三巻 PHP研究所）  
 月1回朝8時から9時まで 松下幸之助の経営哲学をDVDで  
 肉声を聴ながら、学んでいます。（若手社員やパートナーが多く参加しています）

①決断してこそ経営者の仕事であらへる。常に何か正しいか見ておかめつゝ、的確に頭を下し得られればなるべく。  
 専門家といへの決断の正しい決断が事ごとにしかも。  
 用途にでてなければなりません。

③正しい判断。自分の得意のいくつか他の意見を求める。  
 そのためにはよりふだんから信頼のできる相談相手をつくっておく

④情こ大事と大事は、衆矢を集め、決定しなければならない。  
 ⑤非常時の決断。常識を尊重しつつ同時にそれがどうかしない柔軟さと高い見識をもたなければなりません。

⑥電子計算機の使用をやめた話。事の本質を見抜いて決断する。

⑦技術の進歩と決断。技術に関する知識がえしくても、経営者といふ何を考るべきかという点をしっかりわかる力が大切である。

⑧引き下がる決断。事業経営において、過すと気が付く。毅然と引き下がる決断ができるかどうか。経営者として欠かせない要件の一つ。

⑨素直な心。何ものともども小石の心、真理に対する従順である。これが引き寄せ過ぎたのない決断ができる。

⑩真の勇気。何か正しいかに基づく経営者との信念を持つことと、また豊かな勇気が湧くことがあります。

（6）理念と経営の塾強会も毎月200回になります。（はすじい！）  
 ①競争といふ競争に入り、経営の準じを失つてはいけない。（2017年4月号）  
 ②天職といふのは、誰にとっても「今、目の前がやるべき仕事をやねば」。  
 ③代々が初代。お父さんのまねはする。越智タビオ会長 遠藤ロードバイブル（の・④）  
 ④できる理由ではなくて、できる可能性を常に追求し続けた。（日本会長）  
 ⑤ボランティア活動が自分がある、会社がある、業界を変える。  
 ⑥社員はうさの宝物！原点回帰で組織が一つとなる。  
 ⑦消費者が多く「生涯顧客」をつくろ。（⑤池田麻布社長）  
 ⑧日本の社会力、日本のおもてなし、日本の安全管理  
 ⑨新入社員を活かす駄目なのは、あなたの志、次第。  
 ⑩トップの唯一の仕事は、ビジョンを語ること。（⑥⑧作村富士彦社長）  
 ⑪理念の確立ができないと、どんな企業も成功する。（⑦⑫西舞社長）  
 ⑫優秀な人材は、気持の良い接客がよく行われる。（徳太郎）



**強運を味方にける言葉**（『強運の法則』本田健著 PHP研究所）より

- ・もっとも大事なことは、自分の心に、自分の直感についていく勇気を持つことだ。（スティーブ・ジョブズ：アップル創業者）
- ・革新の鍵は捨てるにある。（ピーター・ドラッカー：アメリカの経営学者）
- ・未来を予測する最高の方法は、自らそれを作り出すことである。（アラン・ケイ：アメリカの計算機科学者）
- ・陽気な心は薬のように人のためになる。（ソロモン：古代イスラエルの王）
- ・自分の生きる人生を愛せ。自分の愛する人生を生きろ。（ポブ・マーリー：レゲエミュージシャン）